

2. 商品説明

	ページ
2-1 エンジン.....	2
1 エンジン全般.....	2
2 フューエルシステム.....	2
3 エミッションコントロール.....	3
2-2 シャシ.....	5
1 タイヤ & ホイール.....	5
2 ステアリング.....	5
2-3 ボディ.....	6
1 ライティングシステム.....	6
2 コンビネーションメーター.....	7
3 オーディオ.....	10
4 ドアロックシステム.....	11
5 ボディ外装・本体.....	14
6 ガラスウィンドウ.....	19
7 内装.....	20
8 空調システム.....	25

2-1 エンジン

1 エンジン全般

A: 仕様

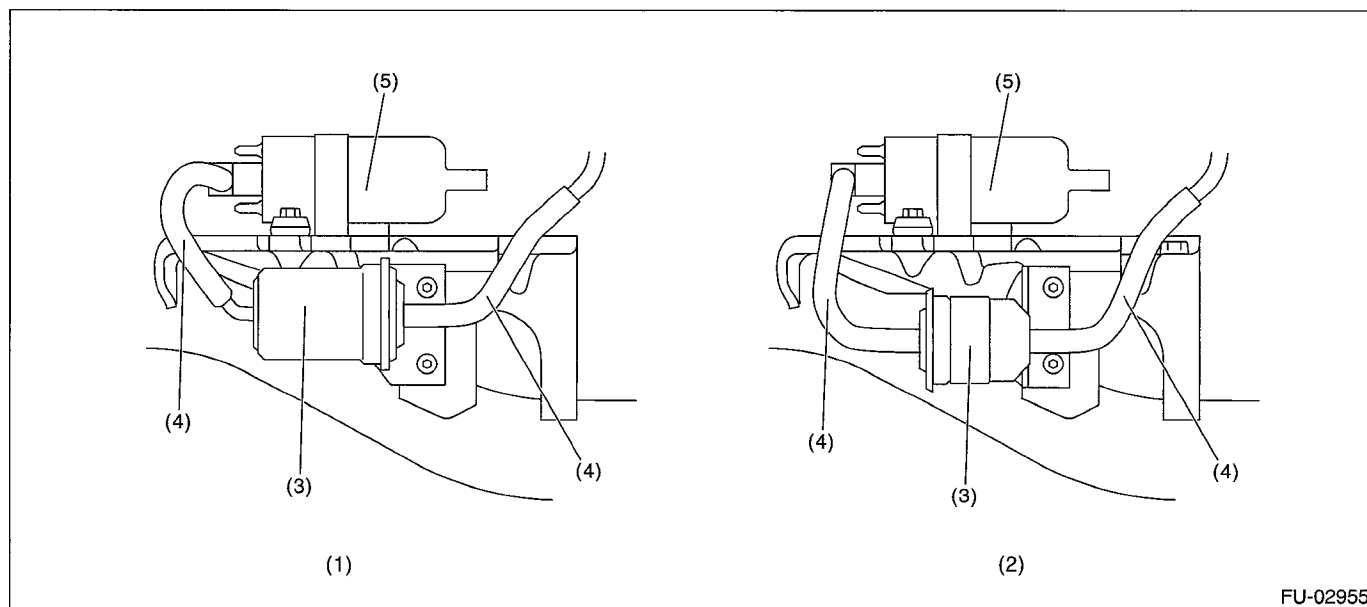
平成19年排出ガス規制かつ平成17年基準排出ガス50%低減レベルに適合した車を追加しました。(GBD-TT系・TV系)

エンジン形式		EN07
用途		貨物
		トラック・バン
排出ガス規制		平成19年規制 (50%低減レベル)
総排気量 (L)		0.658
シリンダー内径 × 行程 (mm)		56.0 × 66.8
圧縮比		10.2
弁機構	方式	SOHC
	バルブ数	吸気1・排気1
燃料供給方式		EGI (MPi)
燃料の種類		無鉛レギュラーガソリン
最高出力 (kw {PS} / rpm)		35 {48} / 6400
最大トルク (N・m / rpm)		58/3200

2 フューエルシステム

A: フューエルフィルター

フューエルフィルターおよびホースの形状を変更しました。(全型式)



FU-02955

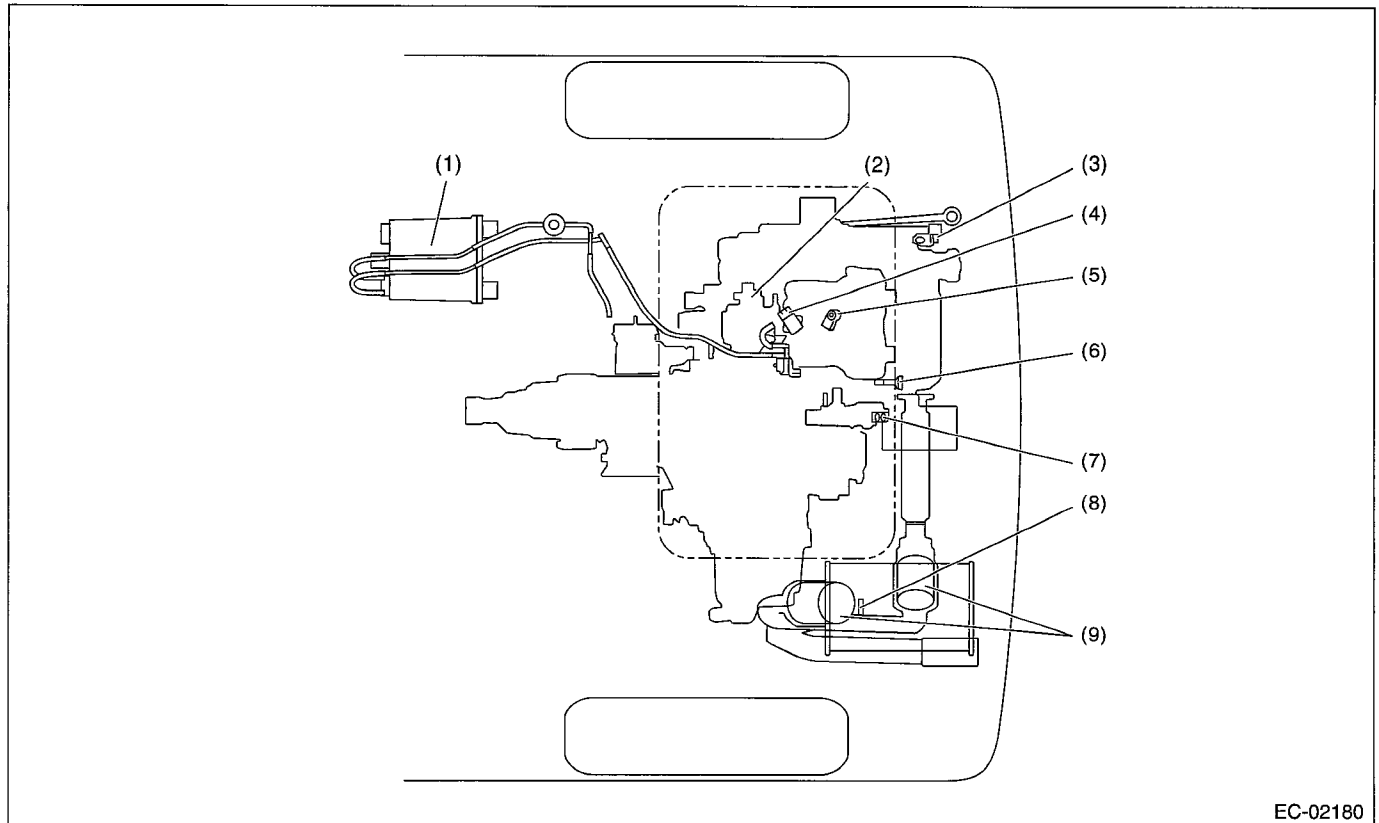
- | | | |
|-------|----------------|--------------|
| (1) 新 | (3) フューエルフィルター | (5) フューエルポンプ |
| (2) 旧 | (4) ホース | |

3 エミッションコントロール

A: 排出ガス浄化システム配置図 (GBD-TT 系・TV 系)

排出ガス浄化システムは、三元触媒装置、空燃比フィードバック制御装置およびエンジン制御等を組合わせた方式です。大別して以下のものから構成されています。

- 三元触媒装置
- 空燃比フィードバック制御装置
- 点火時期制御装置
- ブローバイ還元装置
- 燃料蒸発ガス排出抑制装置

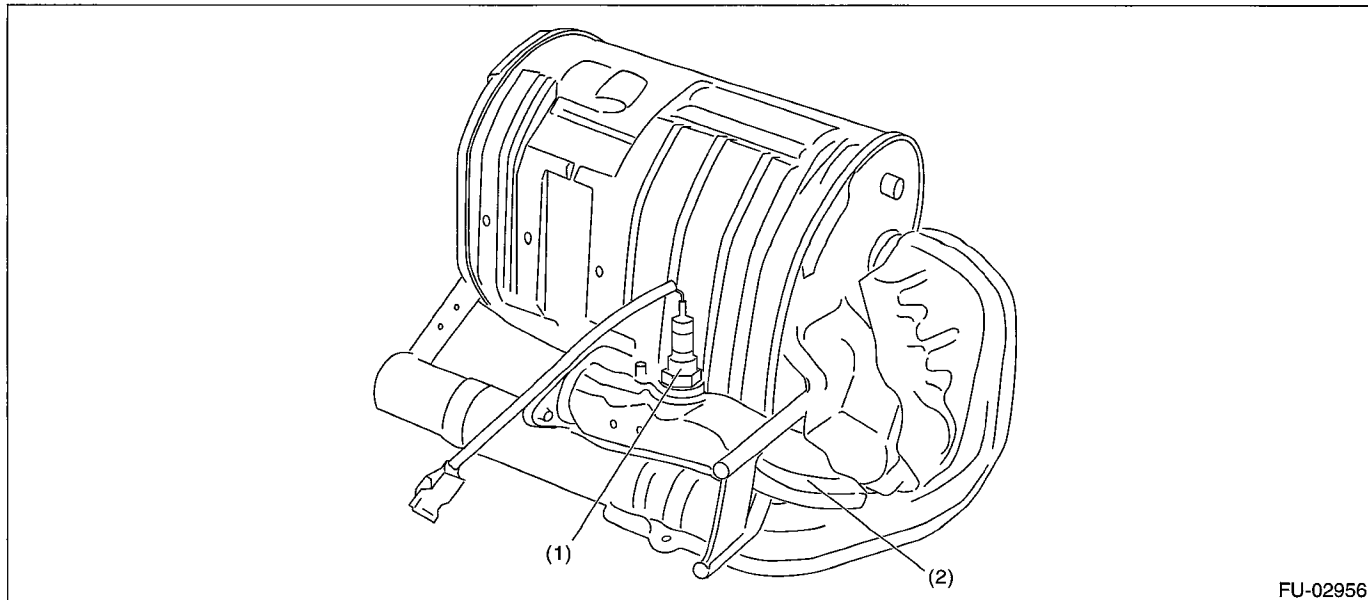


EC-02180

- | | | |
|----------------|-----------------------------|---------------------------|
| (1) キャニスター | (4) 吸気圧センサーおよび吸気温センサー | (7) 水温センサー |
| (2) スロットルボディ | (5) ノックセンサー | (8) リヤO ₂ センサー |
| (3) カムアングルセンサー | (6) フロントO ₂ センサー | (9) 触媒 |

B: O₂ センサー

エキゾーストパイプ部にリヤ O₂ センサーを追加し、フロント触媒出口の O₂ 濃度計測により、空燃比制御の精度を向上しました。(GBD-TT 系・TV 系)



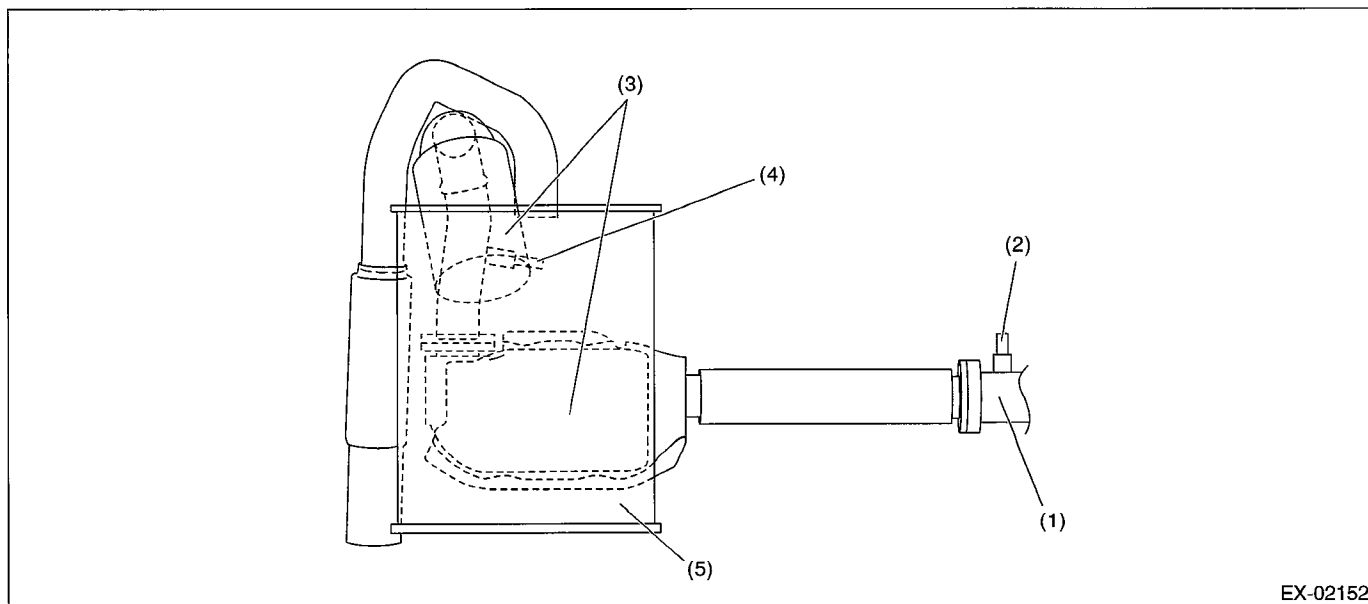
FU-02956

(1) リヤ O₂ センサー

(2) エキゾーストパイプ

C: 触媒装置

エキゾーストマニホールド後部にモノリス三元触媒 2 個を配置。触媒貴金属担持量を増加し、排出ガス浄化性能を向上しました。(GBD-TT 系・TV 系)



EX-02152

(1) エキゾーストマニホールド

(3) 触媒

(5) マフラー

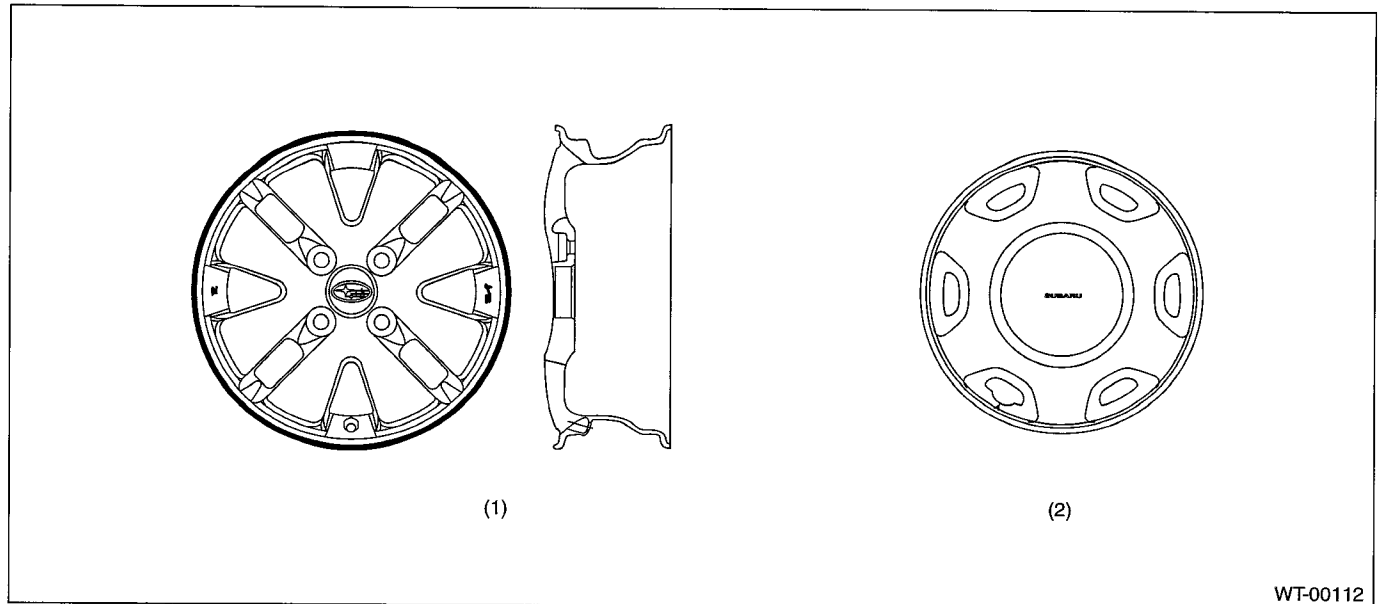
(2) フロント O₂ センサー

(4) リヤ O₂ センサー

2-2 シャシ

1 タイヤ & ホイール

ディアスワゴン MSC 付車の 13 インチアルミホイールの意匠を変更しました。(TA-TW 系)
ディアスバンの 12 インチホイール用ホイールキャップの意匠を変更しました。



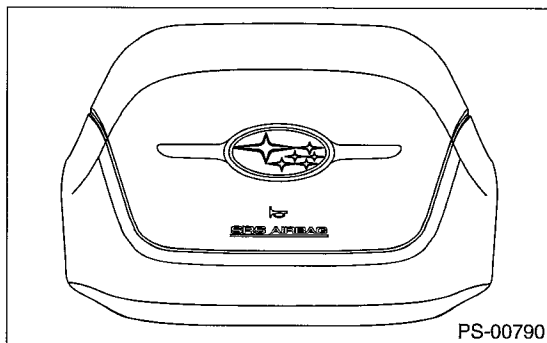
(1) アルミホイール13×4.50B
オフセット45

(2) 12インチホイール用ホイール
キャップ

2 ステアリング

1. ステアリングホイールセンターパッド

ステアリングホイールセンターパッドの意匠を変更しました。(全型式)



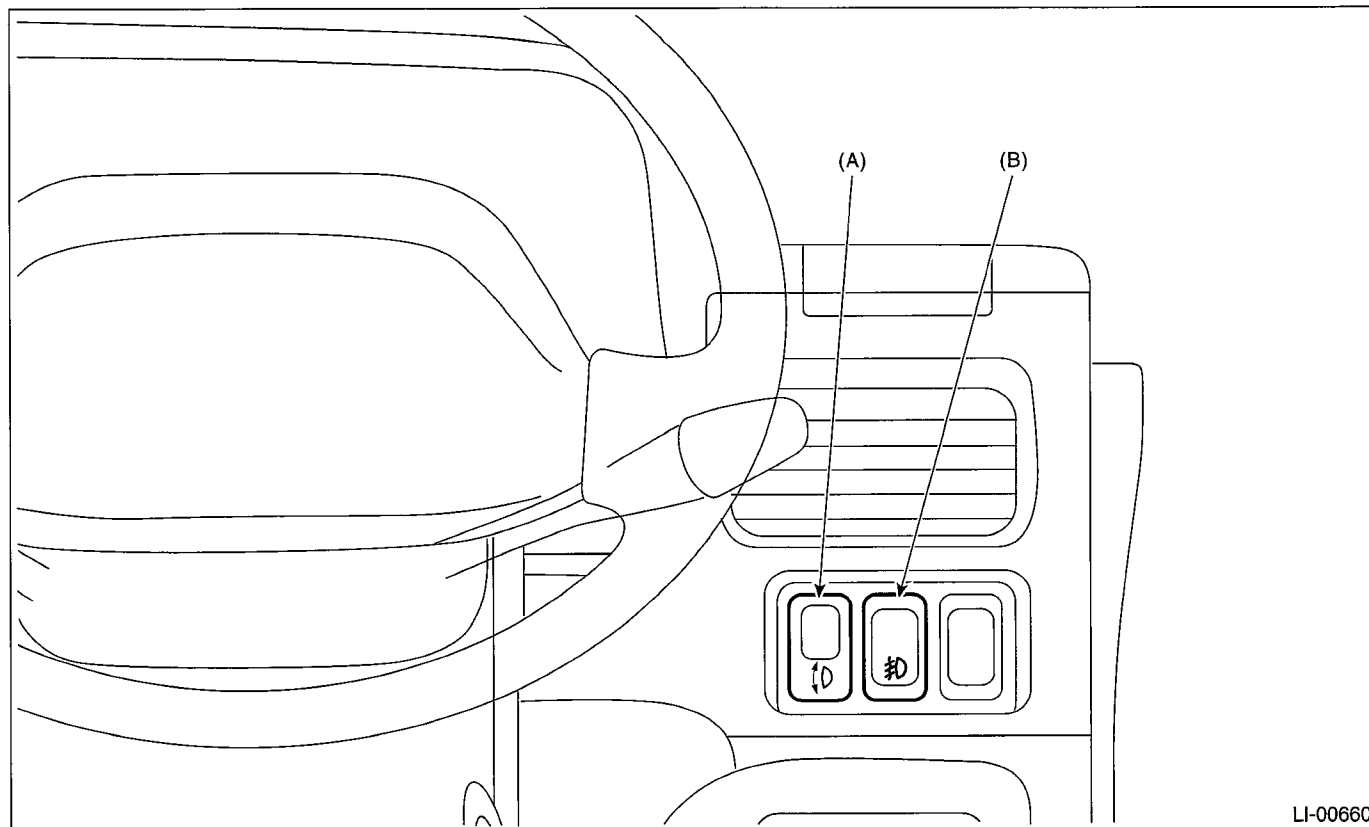
2-3 ボディ

1 ライティングシステム

[1] ヘッドランプレベライザー

A: 概要

- 手動式ヘッドランプレベライザーを採用し、商品性向上を図りました。
- 乗車定員と積載状態で変化するヘッドランプ光軸を運転席ダイヤルで0～3の4段階に調整することが可能です。



LI-00660

(A) ヘッドライトレベライザースイッチ (B) フォグランプスイッチ

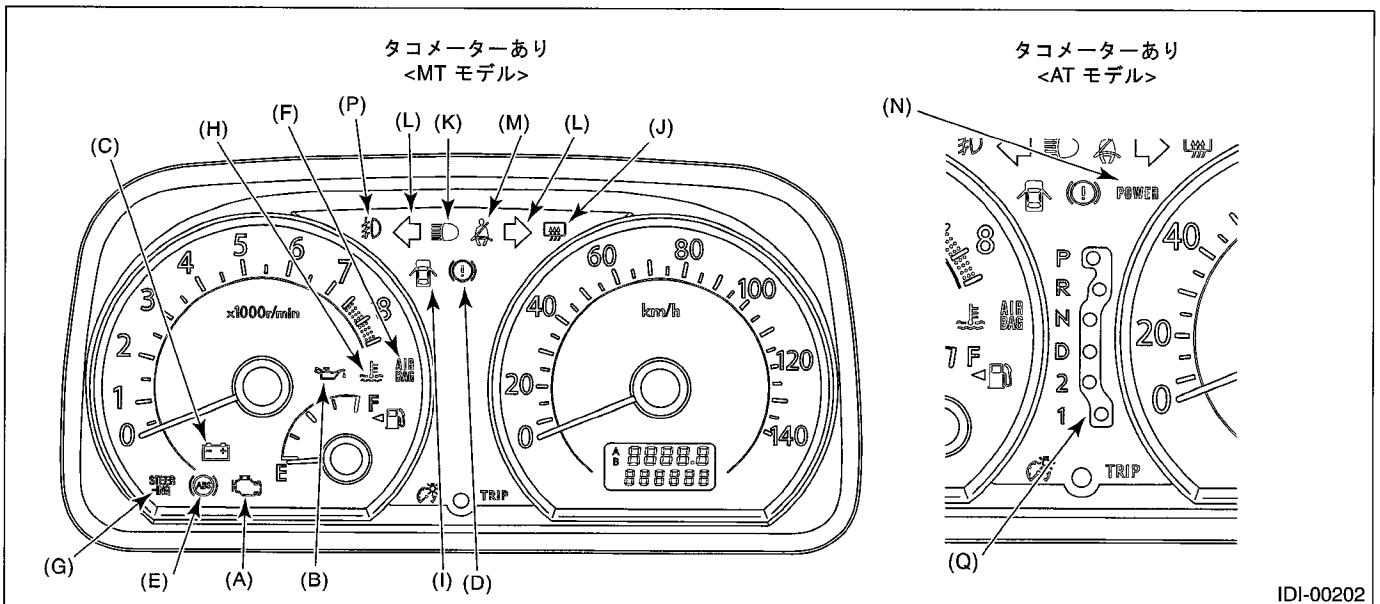
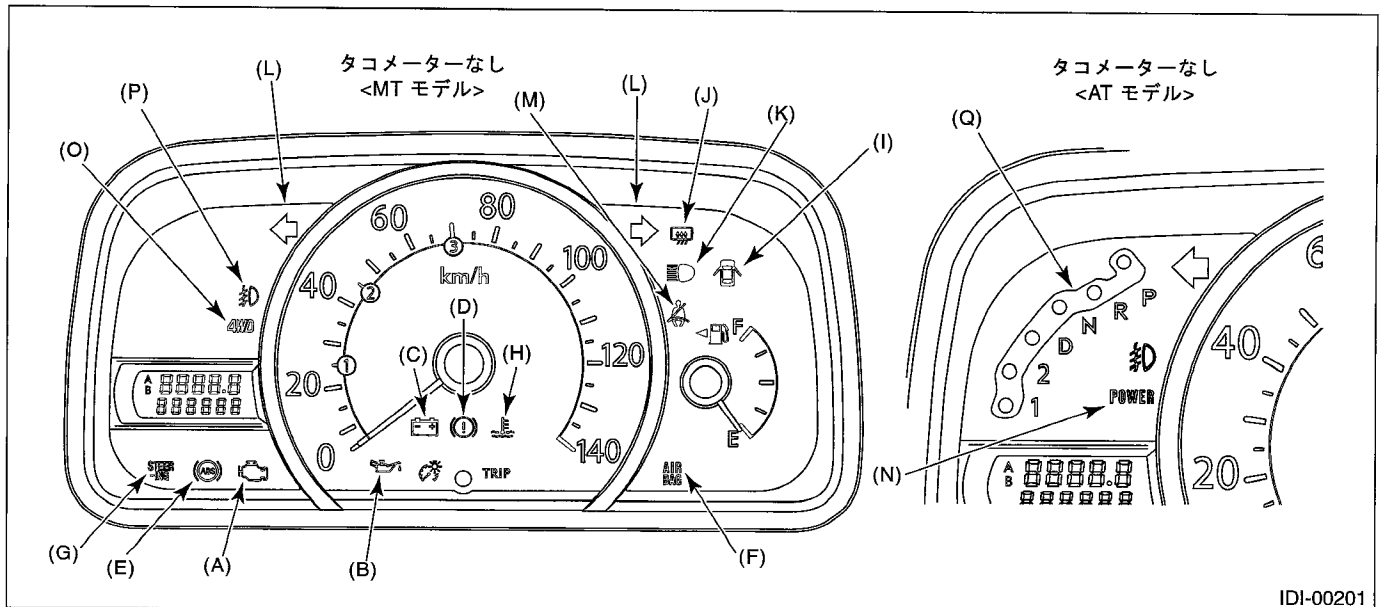
2 コンビネーションメーター

[1] コンビネーションメーター（全車）

A: 概要

- コンビネーションメーターは『タコメーター付き』と『タコメーター無し』の2種類を設定しました。
- メーター意匠の変更を行い、視認性と商品性の向上を図りました。
- 電気式スピードメーターを採用し、メーターケーブルを不要としました。
- 速度計、エンジン回転計、燃料計にステッピングモーターを採用し、精度の向上を図りました。
- メーター照明色はアンバー色を採用し、質感と視認性の向上を図りました。
- 視認性の向上と法規対応の為、フロント・フォグランプ作動表示灯を追加しました。
- 指針は自発光指針を採用し、商品性と視認性の向上を図りました。
- 全ての表示灯および警告灯の光源に LED を採用し、消費電力低減を図りました。
- 水温状態を警告灯表示にすることで視認性の向上を図りました。
- メーターの夜間イルミネーションを『ILL 1 ～ 5』の5段階で調整できるイルミネーションコントロール機能を採用し、視認性と商品性の向上を図りました。
- イグニッションスイッチを ON にすると指針が動くスワイプ機能を採用しました。
- 全車にデジタルトリップメーター・オドメーターを採用し、積算距離の精度向上と巻戻し防止を図りました。0.1 ～ 9999.9 km までの積算を [A]、[B] の2つで表示可能なデジタルツイントリップを採用し、使い勝手と商品性の向上を図りました。
- メーターの指針動作、指示精度誤差、水温警告灯の点灯／消灯確認、オドメーター／トリップメーター液晶表示状態を確認できる自己診断モードを採用し、整備性の向上を図りました。
- 従来のライト消し忘れブザー機能に加え、キー抜き忘れブザーと AT リバース警報ブザーをメーターに統合しました。
- キーレス付車のみドア警告灯を追加し、商品性の向上を図りました。
- 燃料計の指示は従来の置き針方式（イグニッション OFF でも残量指示）をやめ、イグニッション ON で残量指示する R1・R2 と同じ方式を採用しました。（※イグニッション OFF 時もトリップノブ操作で10秒間残量指示します。）
- キーOFF 時のトリップ操作により、メーター内の照明点灯および燃料計指示する仕様とし、利便性の向上を図りました。
- 給油口が車両左にあることを示すマークを燃料計付近に追加し、利便性の向上を図りました。
- AT 車の急発進防止装置（キーインターロック）機能をメーター内に統合しました。

ボディ



ボディ

表示	名称	点灯色	機能
(A)	パワートレインウォーニング	黄	エンジン、トランスミッション系統に異常が発生した場合に点灯する。
(B)	オイルプレッシャーウォーニング	赤	油圧低下時に点灯する。
(C)	チャージウォーニング	赤	エンジン回転中、充電系統に異常が発生した場合に点灯する。
(D)	パーキングブレーキランプ	赤	パーキングブレーキレバーを引いている状態で点灯する。
	ブレーキフルードウォーニング	赤	ブレーキフルード液面が規定から低下した場合に点灯する。
(E)	アンチロックブレーキシステムウォーニング	黄	ABS に異常が発生した場合に点灯する。
(F)	エアバッグウォーニング	赤	エアバッグシステムに異常が発生した場合に点灯する。
(G)	ステアリングウォーニング	赤	パワーステアリングシステムに異常が発生した場合に点灯する。
(H)	水温インジケータランプ	赤 / 青	水温が 50℃以下は、青に点灯する。 水温が 115℃以上では、赤に点滅する。 水温が 120℃以上は、赤に点灯する。
(I)	ドアインジケータランプ	赤	いずれかのドアが開いている状態で点灯する。
(J)	リヤウィンドウデフォグガー作動インジケータランプ	黄	リヤウィンドウデフォグガーを作動させた場合に点灯する。
(K)	ハイビームインジケータランプ	青	ヘッドランプを上向き点灯させた場合に点灯する。
(L)	ターンシグナルインジケータランプ	緑	ターンシグナルまたはハザードを点滅させた場合に点灯する。
(M)	シートベルトウォーニング	赤	イグニッションスイッチ ON およびシートベルト未装着状態で点灯する。
(N)	POWER インジケータランプ	緑	AT パワーモード・スイッチを ON にした場合に点灯する。
(O)	4WD インジケータ	緑	セレクトイブ 4WD 車が 4WD に切替えた場合に点灯する。
(P)	フォグランプインジケータ	緑	フォグランプが点灯状態の場合に点灯する。
(Q)	AT ポジションインジケータ	黄 / 緑	イグニッションスイッチ ON でセレクトレバー位置を表示する。

3 オーディオ

[1] ヘッドユニット

A: 概要

- ヘッドユニットの意匠変更を行い、ブラックとシルバー塗装で高級感を演出し商品性向上を図りました。
- 機能面ではオートストア機能の追加、CD-R/RW 対応、スピーカー出力のアップを行い商品性の向上を図りました。
- 夜間照明はコンビネーションメーターとの統一を図りアンバーに変更しました。

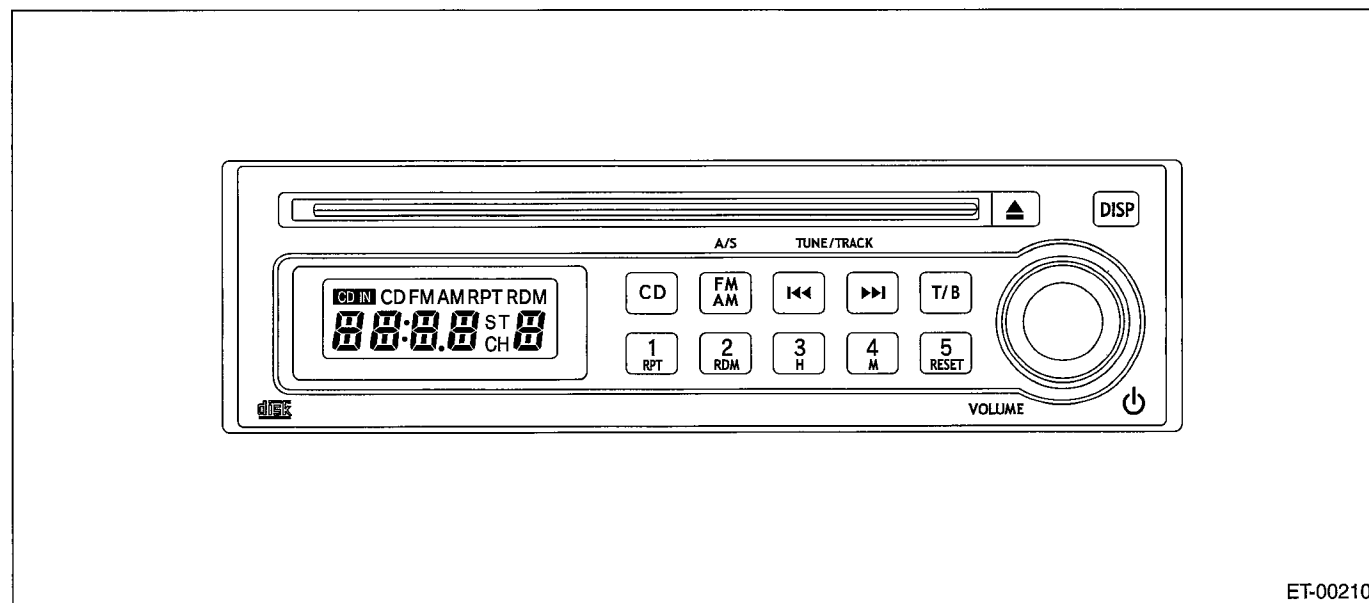
B: 仕様

1. ラジオ

名称	メーカー	サイズ	機能	出力
CD 一体型 AM/FM 電子チューナー		1 DIN	• AM5 局 / FM5 局プリセット • オートストア機能付※ • CD-R/RW 対応 • カセットおよびMD プレーヤー接続可	25 W × 4

オートストア機能※:

自動で受信チャンネルを選択し登録する機能



ET-00210

[2] スピーカー

A: 概要

CD1 DIN オーディオ採用にともない、キャブドアスピーカー装着車に最大入力 30 W のスピーカーを採用しました。(ワゴンモデル)

B: 仕様

1. スピーカー

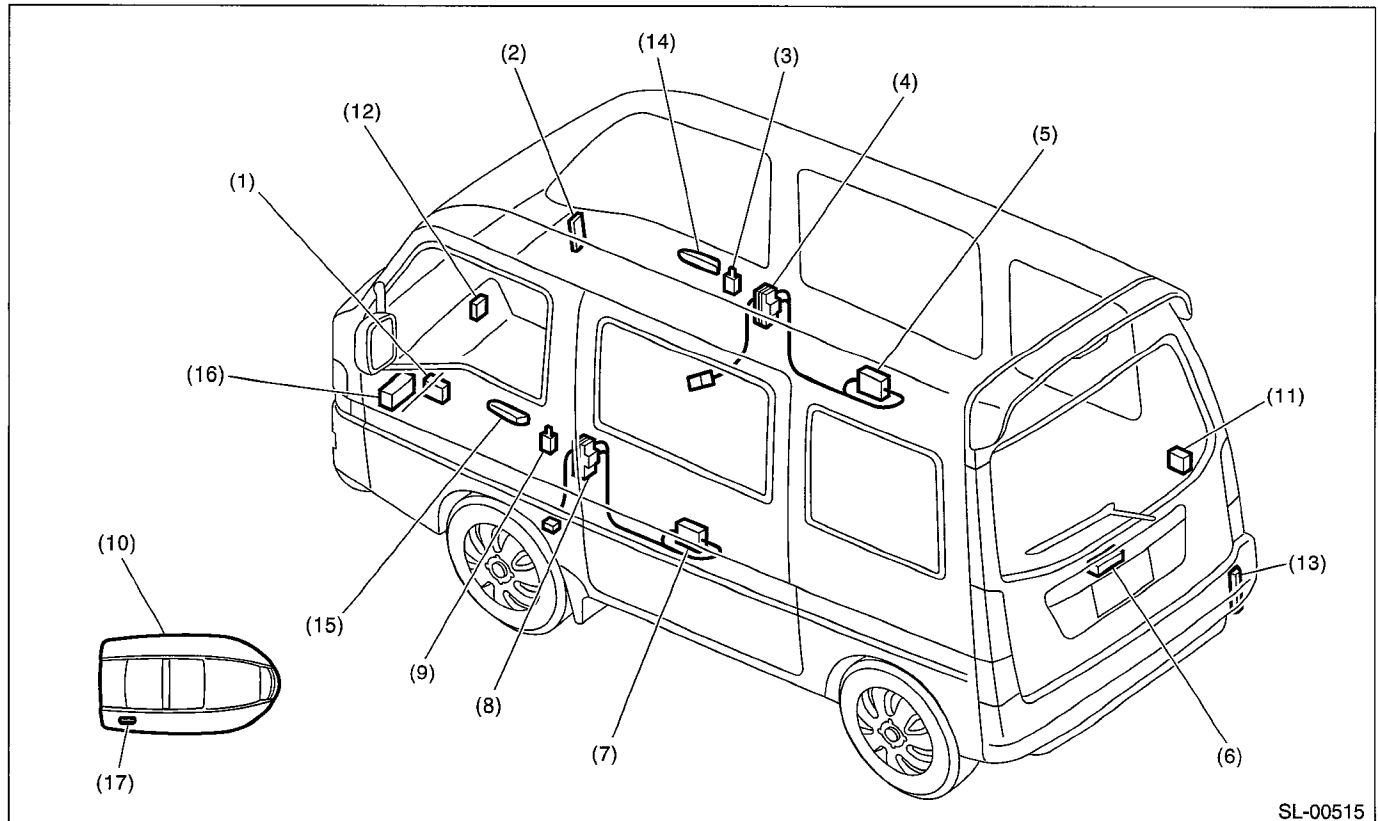
スピーカー	口径	定格入力	最大入力	入力インピーダンス	出力音圧レベル
キャブドアスピーカー	Φ 12 cm	25 W	30 W	4 Ω	85 dB

4 ドアロックシステム

[1] スマートキーレスシステム（バン、ワゴン）

A: 概要

- 携帯機操作やキーを使用してドアの施錠・解錠の動作を必要としないスマートキーレスシステムを採用し、商品性向上と利便性向上を図りました。
- アンテナは運転席、助手席、リヤゲートの3箇所に設置し、使い勝手の向上を図りました。
- 携帯機を携帯し、車両運転ドア、助手席ドア、リヤゲート周辺に近付くと解錠され、離れると施錠されます。
- 携帯機には LOCK / UNLOCK ボタンもあり電波式リモコンドアロックと同じ使い方が可能です。



SL-00515

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|-------------------|
| (1) ドアロックユニット | (6) リヤゲートドアロックアクチュエーター | (10) 携帯機 |
| (2) 集中ドアロックスイッチ | (7) スライドドアロックアクチュエーター LH | (11) リヤゲートオシレーター |
| (3) キャブドアロックアクチュエーター RH | (8) スライドドアコンタクト LH | (12) 助手席オシレーター |
| (4) スライドドアコンタクト RH | (9) キャブドアロックアクチュエーター LH | (13) リヤゲート出力アンテナ |
| (5) スライドドアロックアクチュエーター RH | | (14) 運転席出力アンテナ |
| | | (15) 助手席出力アンテナ |
| | | (16) スマートキーレスユニット |
| | | (17) インジケーター |

B: 植込み型ペースメーカー等の機器を使用している方の注意

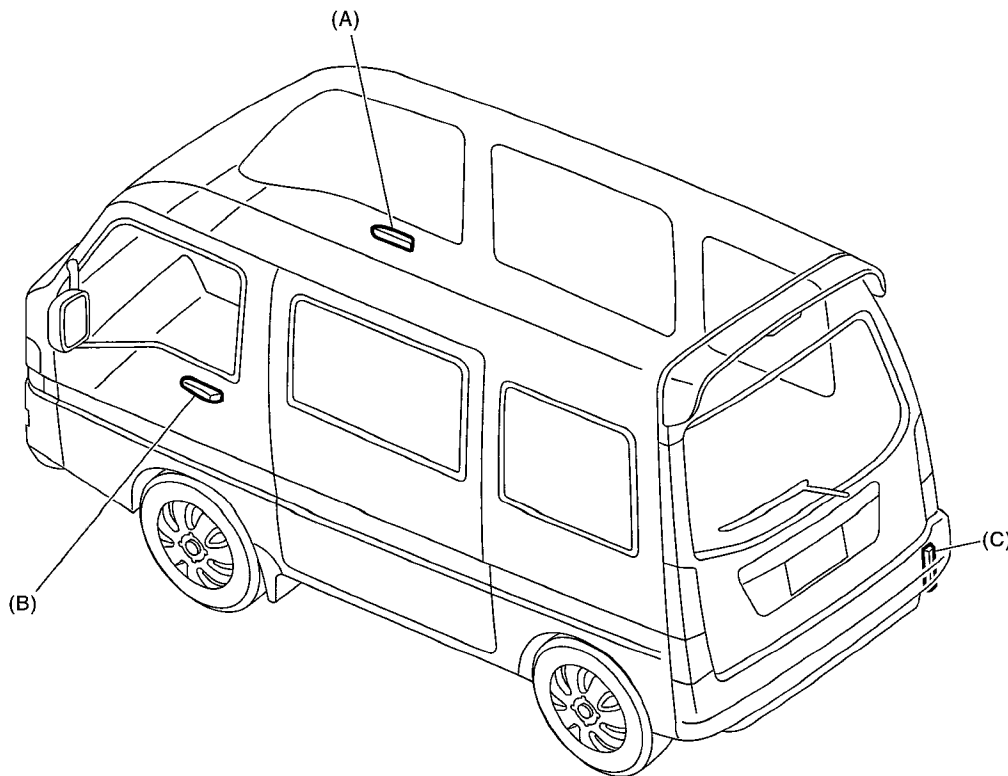
スマートキーレスの電波が心臓ペースメーカーなど医療用電気機器へ影響を及ぼす恐れがあります。下記を参考に電波による影響を医療用電気機器製造業者などの関係者に事前に確認して下さい。

- スマートキーレスで使用している電波について

電波法施行規則第6条1項第1号

- スマートキーレス機能は従来の電波式リモコンドアロック機能の電波に加え、下記周波数の電波(※1)を使用しています。その電波はイグニッションキーをエンジンスイッチから抜いている間、下記A～Cの車両アンテナから周期的に出力しています。心臓ペースメーカー等が各アンテナに非常に接近する場合、注意が必要です。

※1：電波周波数 131.06 KHz ± 2.62 KHz



SL-00530

C: 構造・作動

<構造>

スマートキーレスユニット、ドアロックユニット、アンテナ（3箇所）、オシレーター（助手席、リヤゲート用）、携帯機で構成されます。

<解錠>

すべてのドアが閉状態であり、イグニッションスイッチにキーが差込まれていない状態で、運転席ドア、助手席ドアおよびリヤゲートのアウターハンドルより約0.4～0.8 mの範囲に携帯機が入ると、携帯機からスマートキーレスユニットに向けて信号が出力されます。出力された電波信号はスマートキーレスユニットで受信されUNLOCK信号をドアロックユニットへ出力します。その後、各ドアを解錠しアンサーバックとしてハザードランプを2回点滅させます。

<施錠>

すべてのドアが閉状態であり、イグニッションスイッチにキーが差込まれていない状態で、携帯機が作動範囲から出ると、携帯機から送られていた信号がスマートキーレスユニットで受信できなくなり、スマートキーレスユニットはLOCK信号をドアロックユニットに出力します。その後、各ドアを施錠しアンサーバックとしてハザードランプを1回点滅させます。

注意:

- ・出力アンテナの範囲は常に変化しているため、整備中など携帯機が車室内にある状態でも出力アンテナの範囲外になった場合、ドアは自動的に施錠します。
- ・携帯機を追加する場合、登録作業が必要になります。登録できる携帯機は最大3個です。

<機能の停止>

- ・スマート機能の停止は携帯機側と車両側で任意に作動／非作動を選択することができます。
- ・バッテリー消費を抑えるため、約1週間以上ドアの開閉がなかった場合、自動的に停止状態となります。（イグニッションスイッチONで復帰できます。なお、ドアの開閉は携帯機のスイッチ操作またはキーによって行って下さい。）

<スマート機能>

スマートキーシステムの機能設定（カスタマイズ）には以下の項目があります。

- ・スマート照合停止モード
- ・スマートロック時間モード
- ・ブザー警告 ON/OFF モード
- ・ダイアグモード
- ・ハザードアンサーバック停止モード
- ・ルームランプアンサーバック停止モード
- ・ルームランプオフディレイモード
- ・閉込み防止モード
- ・スマートキー停止モード

<携帯機のスイッチ操作による解錠／施錠>

<解錠>

車のまわりから携帯機のアンロックボタンを押すと全てのドア（リヤゲートを含む）が解錠します。このとき非常点滅灯（ハザードランプ）が2回点滅します。

<施錠>

車のまわりから携帯機のロックボタンを押すと全てのドア（リヤゲートを含む）が施錠します。このとき非常点滅灯（ハザードランプ）が1回点滅します。

5 ボディ外装・本体

[1] ボディ外装部品

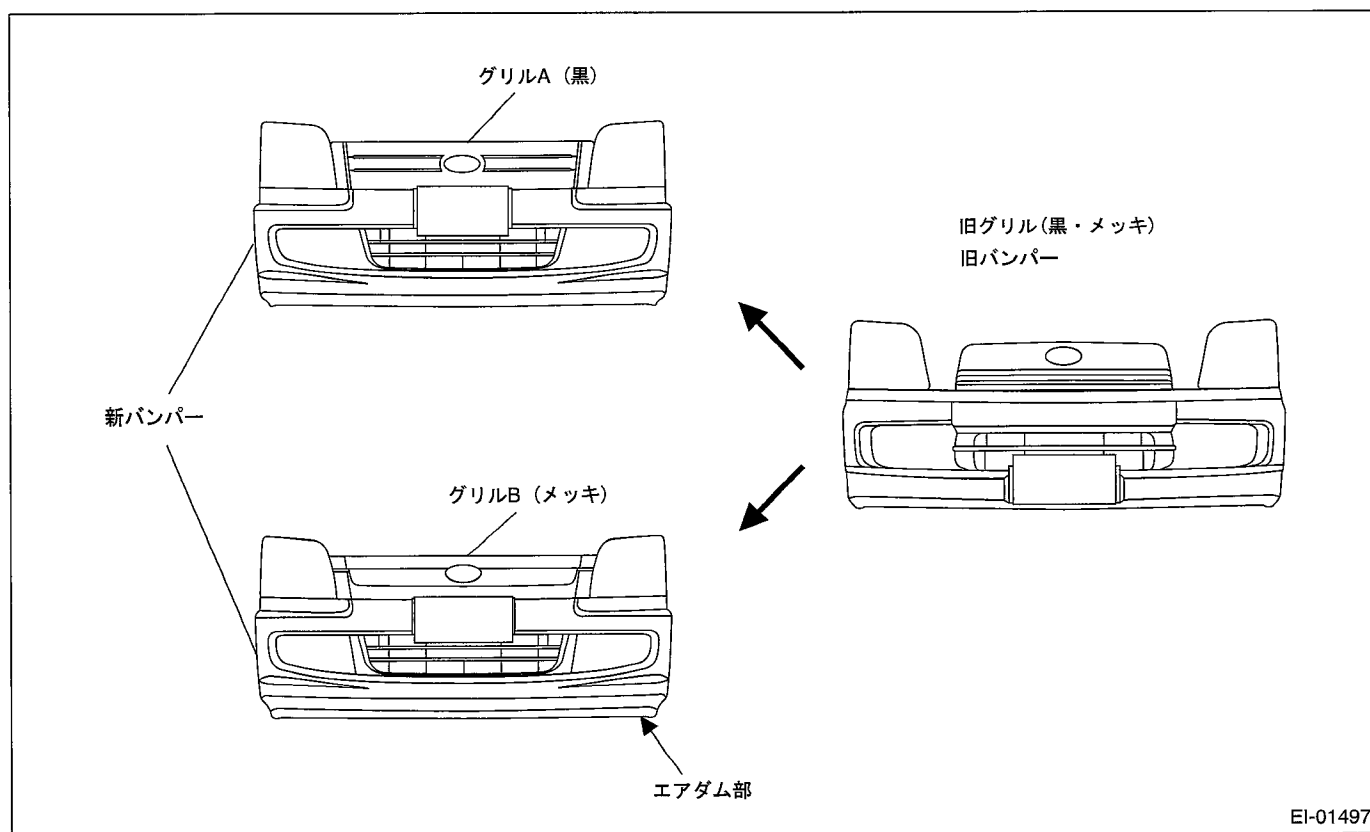
A: 概要

- ・フロントバンパーおよびフロントグリルの意匠を変更しました。
- ・フロントグリルの意匠変更にともない、フロントパネルの形状も変更しました。
- ・リヤゲートガーニッシュの意匠を変更しました。(ディアスワゴン・ディアスバン)

B: 構造

1. フロントグリル・フロントバンパー

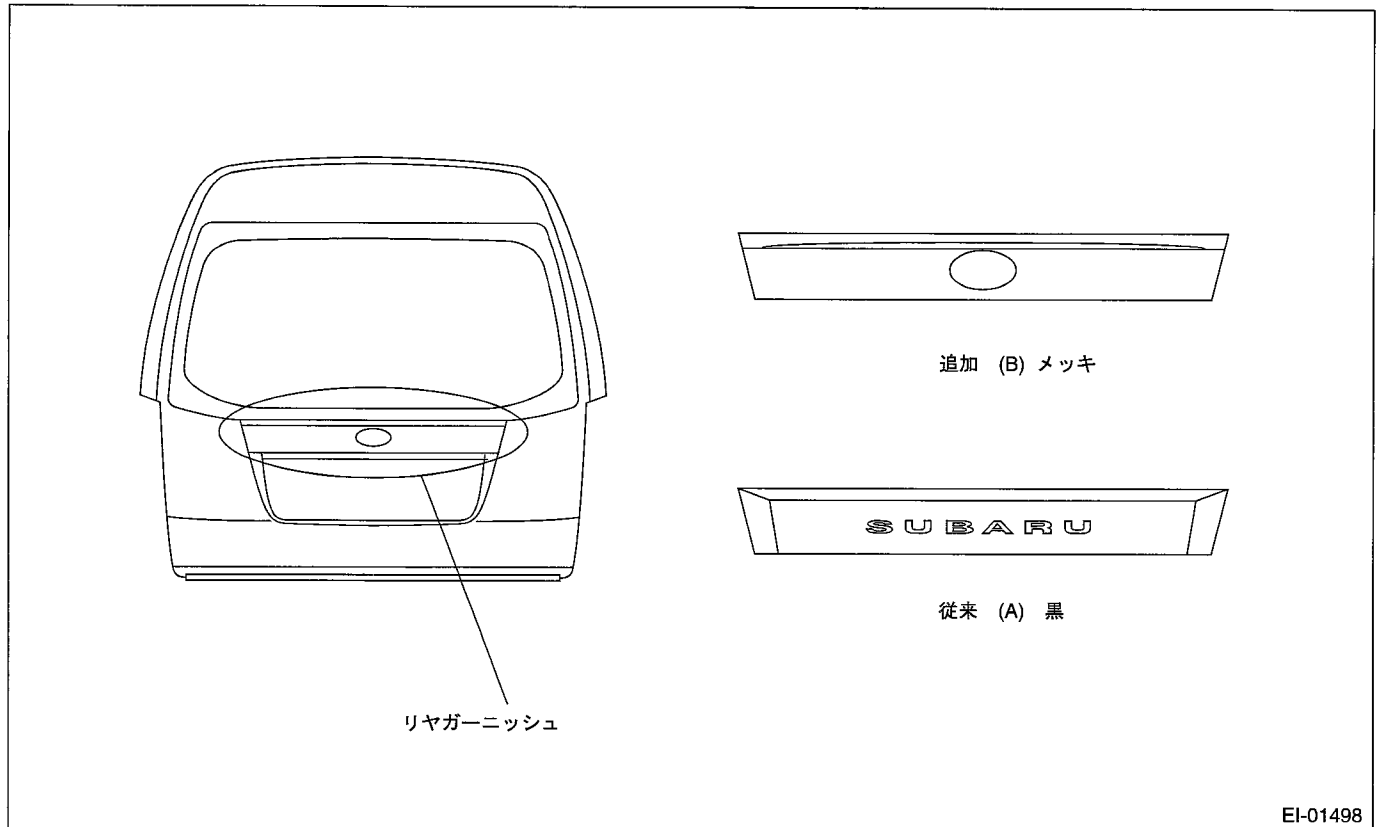
- ・商品性向上のため、フロントグリルの形状を変更しました。
- ・フロントバンパーの形状を変更してナンバープレートの取付け位置を上方へ移動し、ラジエーターへの開口部を大きくしました。



EI-01497

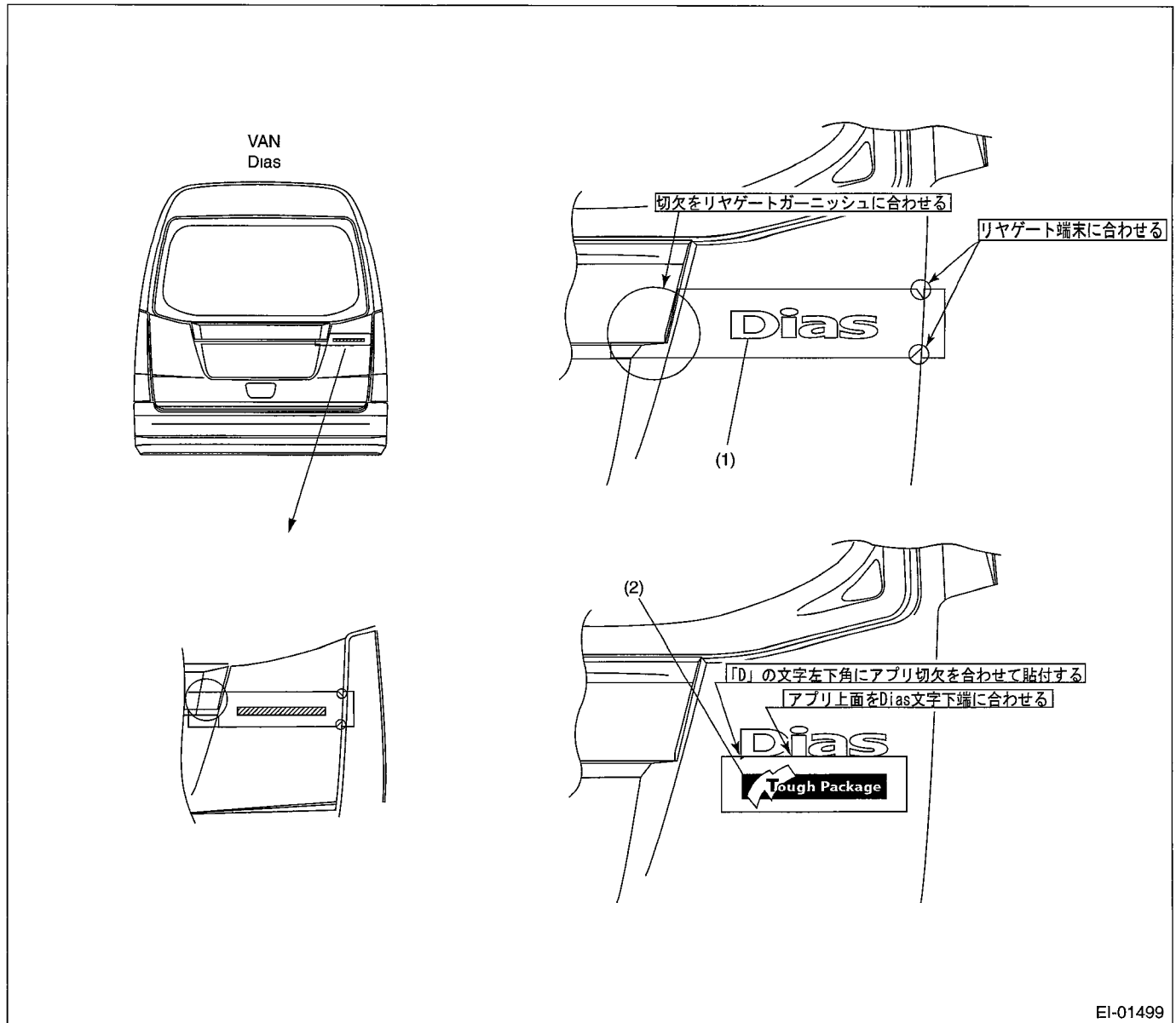
2. リヤゲートガーニッシュ

リヤゲートガーニッシュの形状を変更し、ディアスワゴンおよびディアスバンにはスバルエンブレム（六連星）を採用しました。



3. オーナメント

商品性向上のため、オーナメントを追加しました。(ディアス)



EI-01499

- (1) Diasオーナメント
(ワゴン用：型物、バン用：ラベル)
- (2) 型物オーナメント用タフパッケージ
ラベル

C: 仕様

フロントグリルとリヤゲートガーニッシュの組合せは以下のとおりです。

	ディアスワゴン	ディアスバン	バン	トラック
フロントグリル	メッキ	メッキ	黒塗装	黒塗装
リヤゲートガーニッシュ	メッキ (六連星)	メッキ (六連星)	黒塗装	—

[2] ボディパネル

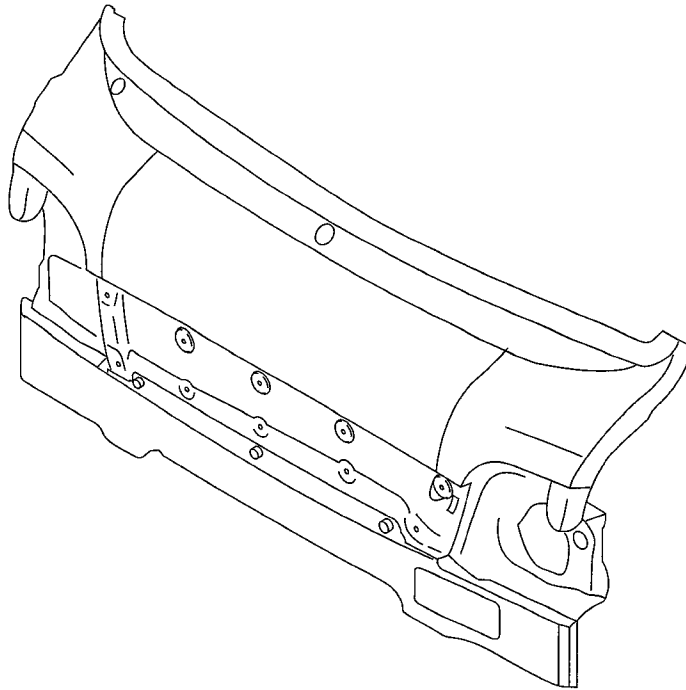
A: 概要

- フロントグリルの意匠変更にもない、フロントパネルの形状を変更しました。
- リヤゲートピラーをボディ同色にしました。

B: 構造

1. フロントパネル

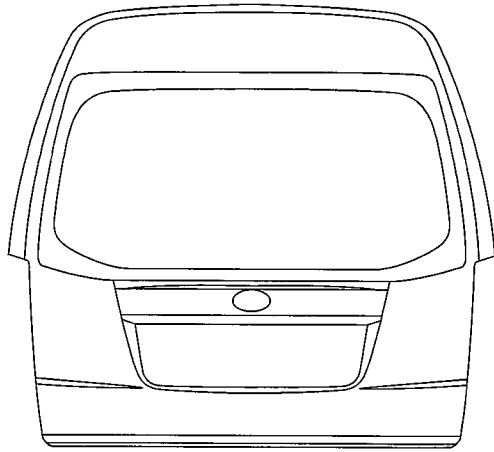
フロントグリルの形状変更にもない、フロントパネルの形状を変更しました。



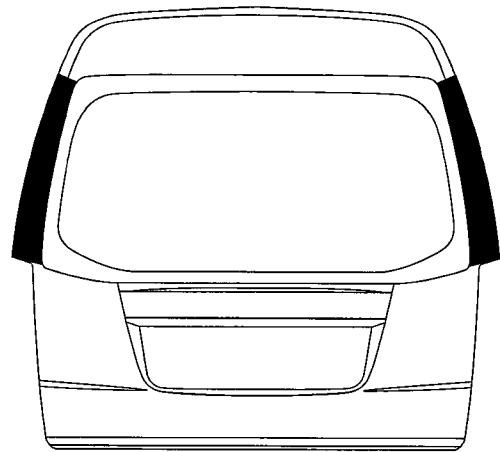
EI-01500

2. リヤゲートパネル

リヤゲートピラーを加飾塗装（黒塗装）から、ボディ同色にしました。（ディアスワゴン）



新



旧

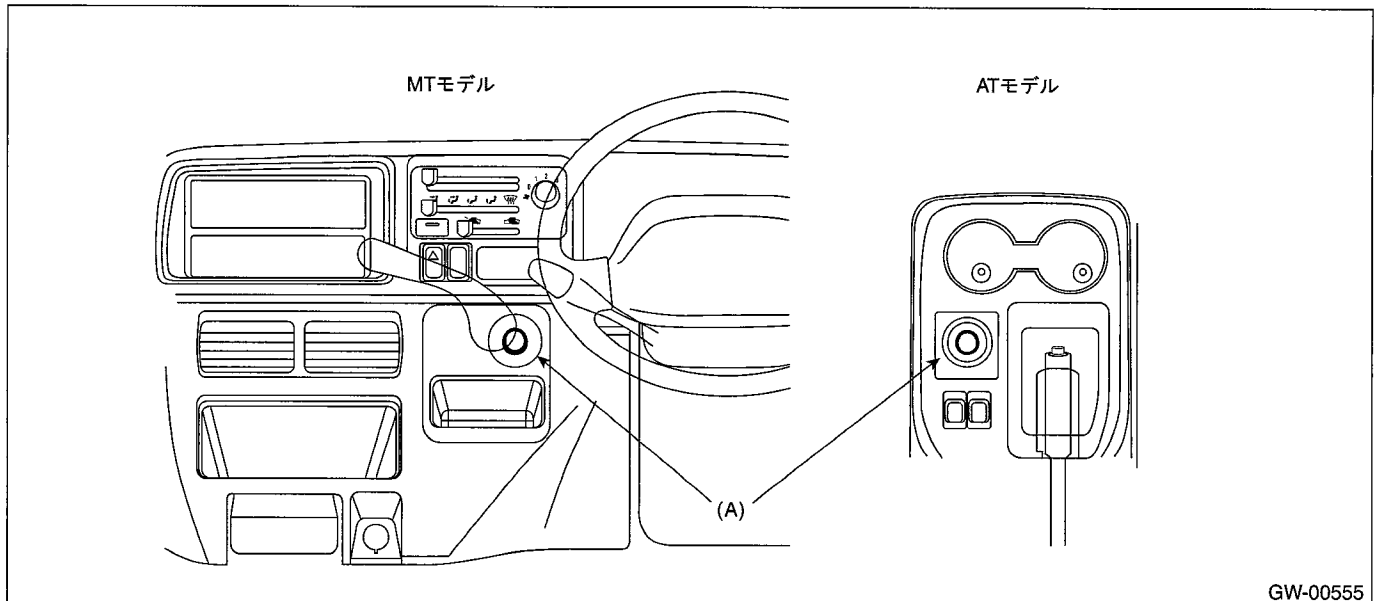
EI-01501

6 ガラスウィンドウ

[1] リモートコントロールドアミラー

A: 概要

- ワゴン大型アウターミラーに電動式ミラー調整機能を採用し、商品性向上と、利便性向上を図りました。



(A) ミラーコントロールスイッチ

7 内装

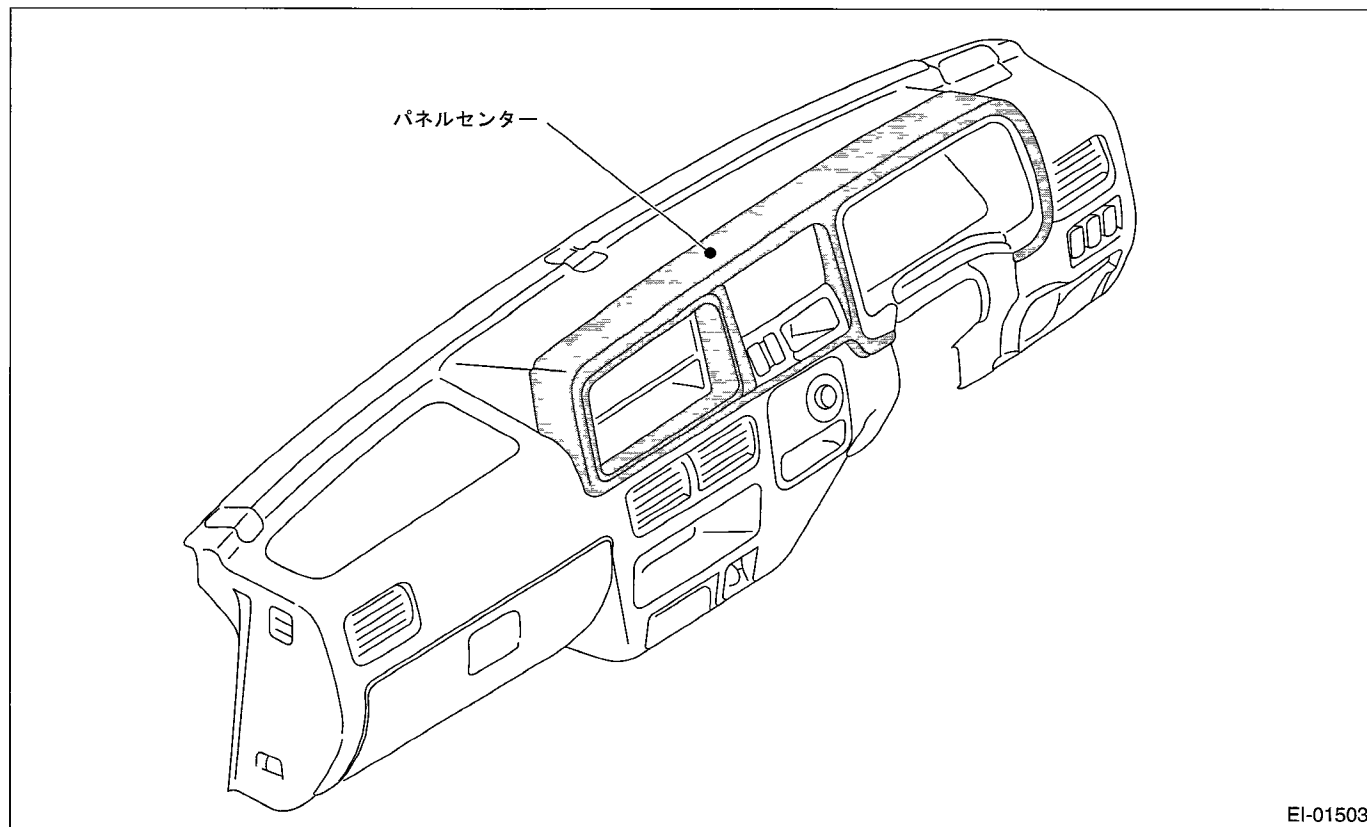
[1] 内装

A: 概要

- インストルメントパネルに加飾パネルを追加しました。(ディアスワゴン)
- センターコンソールの形状を変更しました。(AT モデル)
- オーバーヘッドシェルフを装備しました。(ディアスワゴン)
- 内装色をアイボリー化しました。(ディアスワゴン)

1. インストルメントパネル

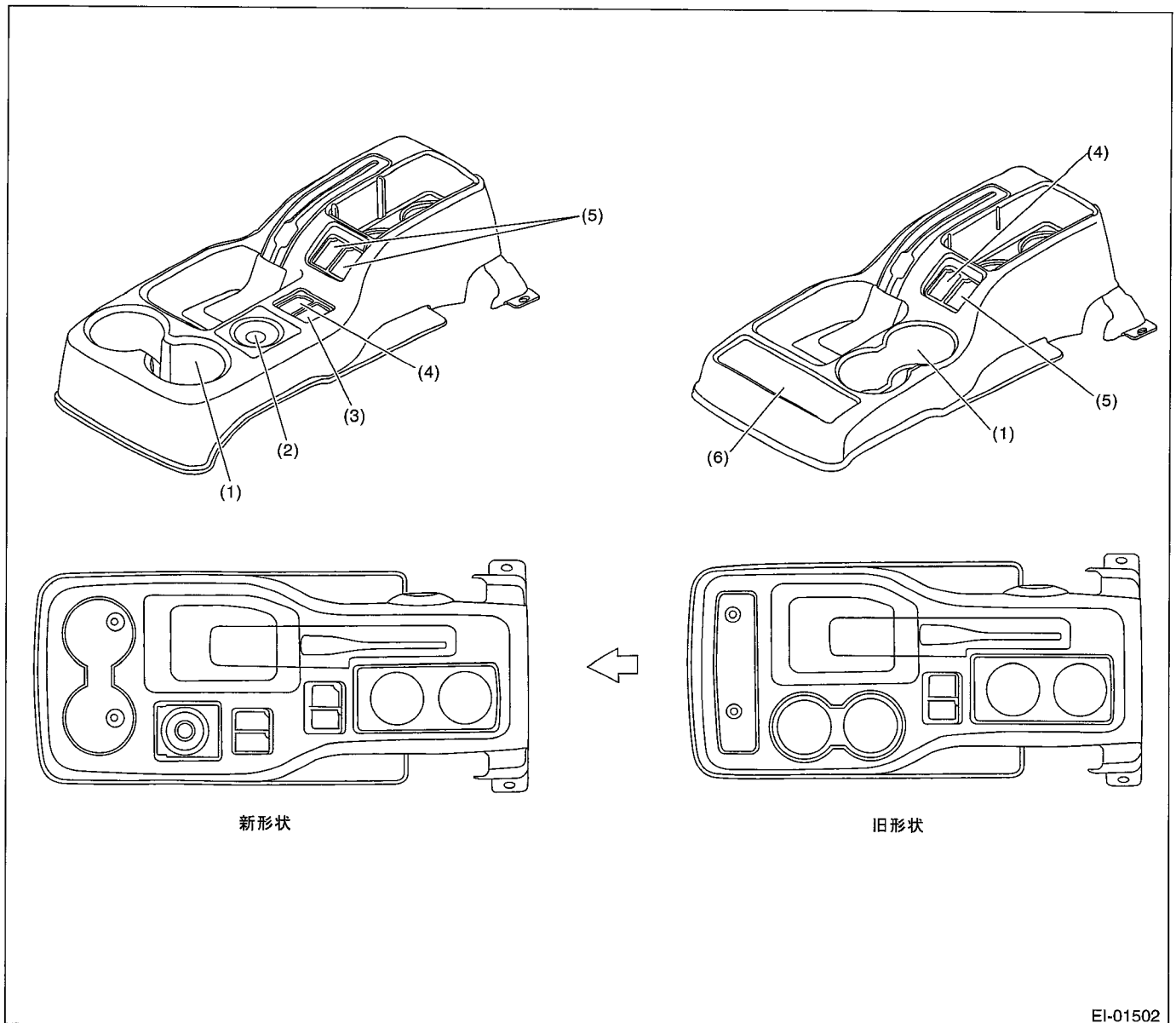
商品性向上のため、インストルメントパネル加飾パネル（パネルセンター ASSY）を追加しました。(ディアスワゴン・助手席エアバッグ付車)



EI-01503

2. センターコンソール（AT モデル）

- リモコンミラースイッチおよび AT パワースイッチを追加しました。
- 上記スイッチの追加およびカップホルダーの使い勝手向上のため、カップホルダーを前側に移設しカップホルダーの内径を大きくしました。



- (1) カップホルダー
(2) リモコンミラースイッチ
(ディアスワゴン)

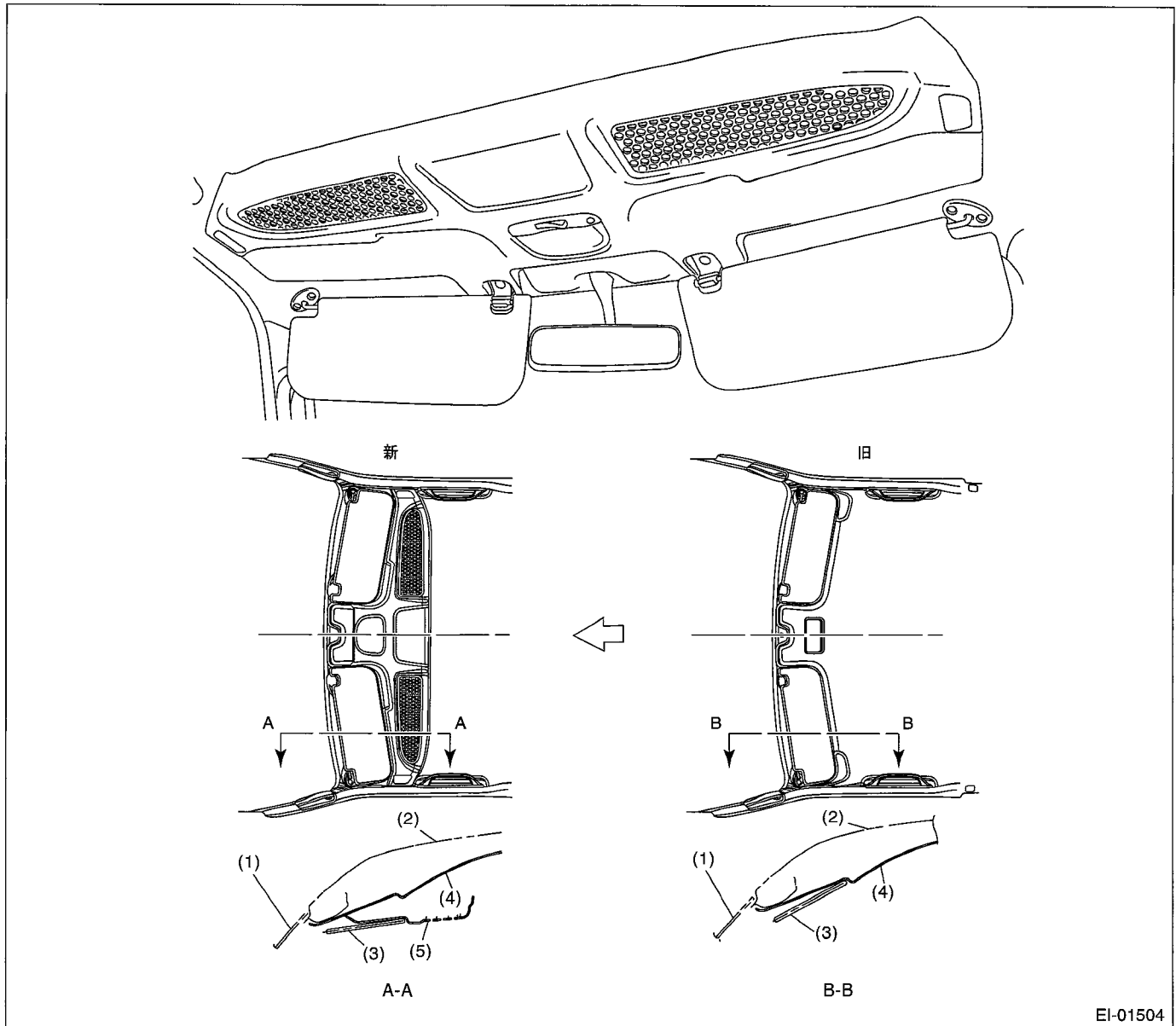
- (3) ATパワースイッチ
(4) リヤヒータースイッチ

- (5) コイントレイ
(6) フロントポケット

EI-01502

3. オーバーヘッドシェルフ

- 左右および中央部に、それぞれ約 500g まで載せることができます。
- シェルフ手前側は穴開き形状にすることで、積載物を確認しやすくしています。



EI-01504

- | | | |
|-------------|------------|-----------------|
| (1) フロントガラス | (3) サンバイザー | (5) オーバーヘッドシェルフ |
| (2) ルーフパネル | (4) ルーフトリム | |

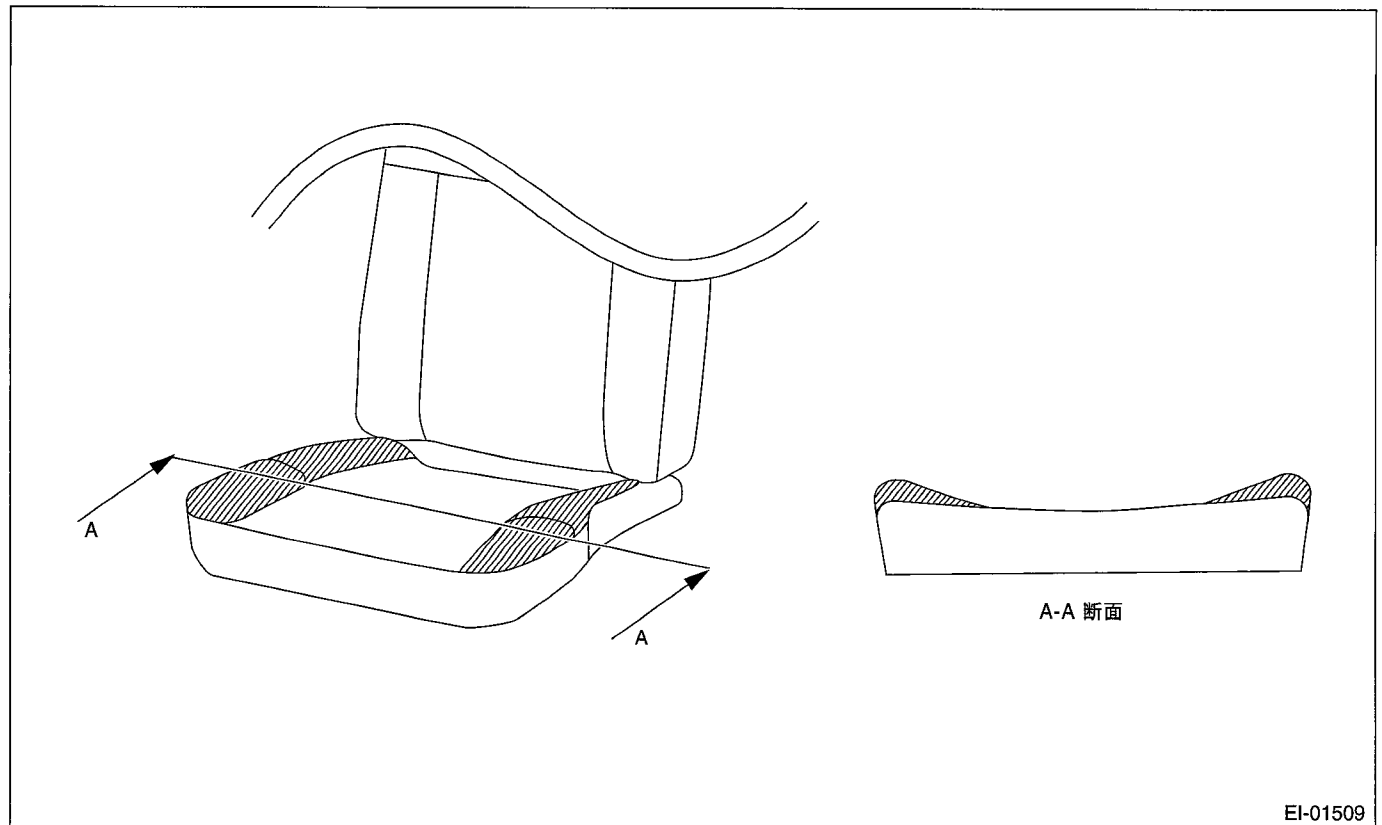
[2] シート

A: 概要

- 運転席および助手席のシートクッションの形状を変更しました。
- リヤシートにカップホルダーを装備しました。

1. フロントシート

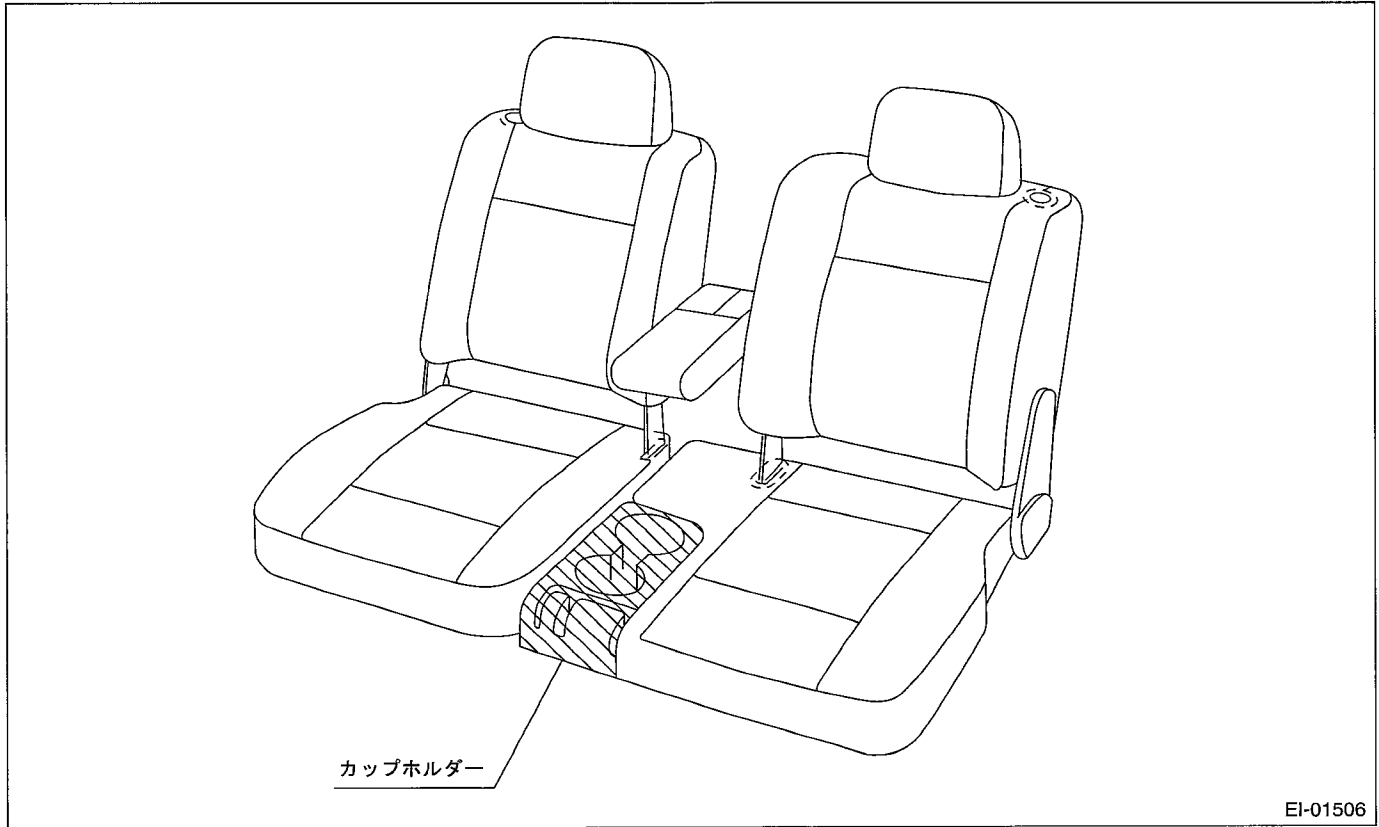
乗り心地向上のためシートクッションの両サイドを高くして、走行時のホールド感を高めました。



EI-01509

2. リヤシート

リヤシートにカップホルダーを装備しました。また、カップホルダー前側には買い物袋などを下げられるフックも備えました。



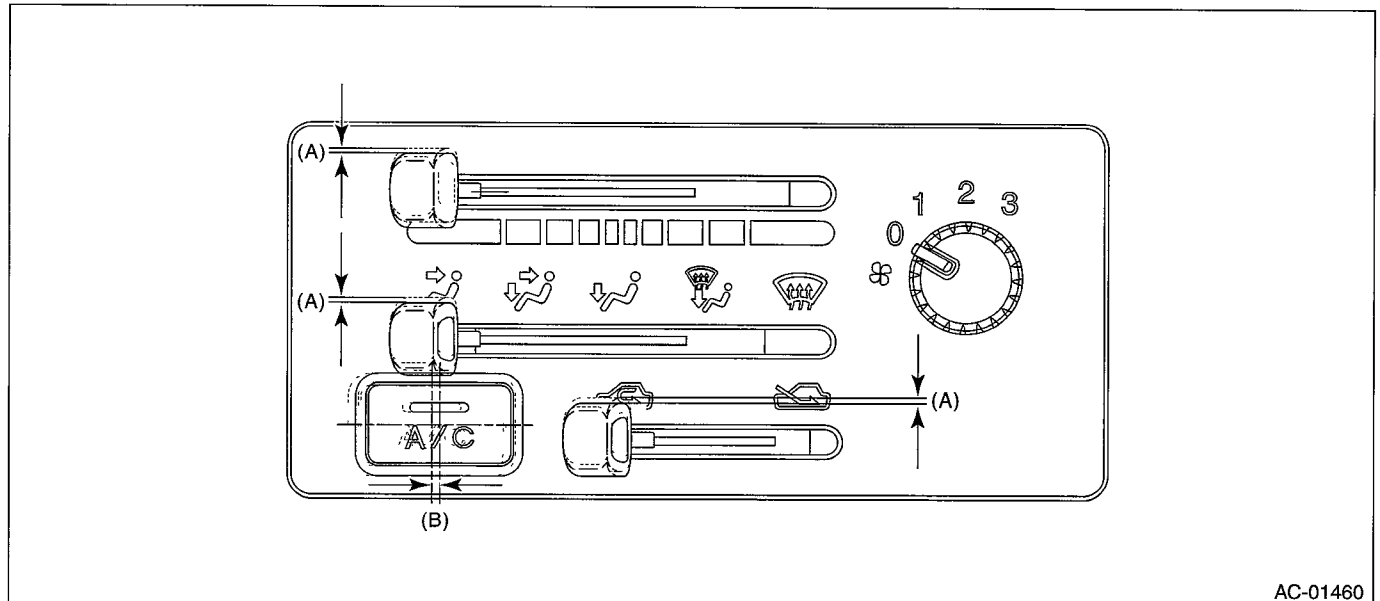
EI-01506

8 空調システム

[1] ヒーターコントロールパネル（全車）

A: 概要

- A/C スイッチ形状とノブ形状を見直し、操作性向上を図りました。
- 夜間照明色をコンビネーションメーターと同様にアンバー色に変更し、視認性向上と夜間照明の統一を図りました。



(A) 2 mm 移動

(B) 3 mm 移動

